



カペラ・シンガポール

世界を代表するデザイナー、アーティスト、ウェルネスエキスパートを従え 2009年3月にいよいよオープン

ストックホルムからサンフランシスコ、ジャカルタ、そして日本まで、
カペラ・シンガポールはグローバルなコラボレーションを実現

2009年1月



シンガポールの都会の喧噪を忘れさせる平穏なセントーサ島に、世界的なデザイナー、ホスピタリティーの達人らが集結する、カペラ・シンガポールが2009年3月にいよいよオープンします。世界中のジェットセッター、上級トラベラーに最高級のサービスを提供すべく、世界中の各分野の巨匠とも言えるエキスパートのノウハウが融合し、グローバルなコラボレーションが実現します。ロンドンの設計家、日本のインテリアデザイナー、サンフランシスコのアーティスト、ストックホルムのウェルネス専門家・・・等々。そしてその集大成、カペラ・シンガポールは、他では味わえない最上のリゾート体験を提供します。

建築デザイン：

イギリスの、プリツカー賞受賞者でもある **ノーマン・フォスター** 卿の「**フォスター + パートナーズ**」が、1880年代に建てられた歴史的なコロニアル建築、タナメラの2つの建物を見事に復元させ、カペラ・シンガポールの中心部分としました。フォスター + パートナーズは新旧を絶妙にミックスさせ、2つのタナメラを囲むように位置する111室の客室もデザインしました。客室はシンガポールで最大級の広さを誇り、伝統的なアジアスタイルとコンテンポラリースタイルを融合させています。そのデザインコンセプトは、セントーサ島の自然環境、地形を設計の要素として取り入れており、新しく建てられた建物であるにもかかわらず、自然とのバランスが保たれ、セントーサ島に見事に溶け込んでいます。フォスター卿は次のようにコメントしています。「カペラ・シンガポールは、3つの美しい歴史的建物と島の美しい自然を完全に一体化しています。私たちは、コンテンポラリーデザインを歴史的なコロニアルスタイルに融合させ、建物の要素を熱帯の森林に融合させました。」

フォレスト + パートナーズは、世界最大の北京国際空港ターミナル、ニューヨークのハースト本社ビル、ベルリン、ライヒスタークのドイツ連邦議会新議事堂など、世界的な建築デザインで有名です。

インテリアデザイン：

カペラ・シンガポールのインテリアデザインは、**ジャヤ・イブラヒム** がメインとなってがけました。イブラヒムはインドネシア人のデザイナーで、世界有数のトップデザイナーとして知られています。カペラ・シンガポールのエレガントなインテリアはナチュラルな色調でまとめられており、イブラヒムは自分の理想と経験を投入し、シンガポールのローカルカルチャーをデザインの中で生き生きと再現しました。ローカルの感性と特徴を活かし、スタイリッシュで洗練されたインテリアデザインを完成させました。



CAPELLA
SINGAPORE
1 THE KNOLLS
SENTOSA ISLAND
SINGAPORE 098297

T +65 6377 8888
F +65 6337 3455

www.capellasingapore.com

イブラヒムは、「カペラ・シンガポールは、現在と過去の対照を素晴らしい手法で表現したテーマとトロピカルな自然環境がマッチしています。インテリアをデザインは、ゲストがホテル内で過ごす上で最高にくつろぐことができ、トロピカルな雰囲気の中で新旧のコントラストを楽しめるような空間を意識しました。」と語っています。イブラヒムの最新作は、アマン・アット・サマーパレス(北京)で、代表作として、ナムハイ(ベトナム)、ザ・ダルマワンサ(ジャカルタ)、ザ・セタイ(マイアミ)、ザ・チェディ・ミラノ、ザ・レギャン(パリ)、フォーシーズンズ・ジンバランなど世界的に著名なホテル、リゾートが数多く名を連ねています。



香港の、**アンドレ・フー** のデザイン会社「**AFSO**」が、カペラ・シンガポールのチャイニーズ・ファインダイニング、「カシヤ」のインテリアデザインを率いました。チャイニーズ シナモンとも呼ばれるアジア産スパイスの名前を冠したこのレストランは、コロニアル時代を再現したタナメラの中で伝統的なチャイニーズ キュイジーヌの新しい解釈を披露します。アンドレ・フーはゲストをあたたく迎え入れる魅惑的な雰囲気をデザインで見事に表現しています。

藤色、グレー、漆、ブロンズが随所に見られ、蝶々を思わせるようなデザインのブロンズ製ランプは優美なローカル色を演出します。また、日本人アーティスト、**澤田知子** の大型作品も展示され、レストランに向かうゲストの目を楽ませます。

6名用のセミプライベートルーム(2室)と、12名用のプライベートルームも完備され、こぢんまりとしたプライベート イベントにも最適です。さらに、屋外でのフレスコ スタイル ダイニングでは、カペラ・シンガポールの美しい芝が広がる庭園の眺めをお楽しみいただけます。フーは、「カペラ・シンガポールは、贅沢なコロニアルの遺産と洗練されたコンテンポラリー デザインが優雅に溶け込んでいます。その美しさに刺激され、この緑生い茂る心地よい環境の中で、また、中華料理がしっかり根付いているこの地で、伝統的なチャイニーズ キュイジーヌを新しい解釈で表現してみました。」とコメントしています。アンドレ・フーは、香港のアズレ・レストラン&ラウンジ、上海の浪蝶(Zenterstage)などのデザイナーとしても有名です。

日本のデザイン会社、「**デザインスタジオ SPIN**」の**小市康弘** は、カペラ・シンガポールのオールデイダイニング「ザ・ノウルズ」のインテリアデザインを担当しました。カペラ・シンガポールのクラシックとモダンの融合からインスピレーションを得、小市はザ・ノウルズをアジアのコロニアルスタイルの中にアンティークとコンテンポラリーの要素を盛り込み、居心地の良いこぢんまりとしたオアシスに仕上げました。絶妙なライティング使いが、この心地よいレストランの昼の空間から夜の空間への移行を美しく演出します。「カペラ・シンガポールは、ビジネスの中心地まで至近距離であるにも関わらず、手つかずの熱帯雨林に囲まれた隠れ家であるように、素晴らしいコントラストの見本です。ザ・ノウルズでは、そのテーマをふくらませ、こぢんまりとした空間と魅力的なプライベート空間をレストランの中に共存させました。」と小市はコメントしています。デザインスタジオSPINは、ベトナムのナムハイ、Nobu東京なども手がけています。



ランドスケープデザイン：

シンガポールの **ベルト・コリンズ・インターナショナル** 代表取締役社長の **アレン・セルトン** が、カペラ・シンガポールのランドスケープ デザインを総指揮しました。セルトンのランドスケープは、カペラ・シンガポールのすっきりしたコンテンポラリーな建築を一層引き立てています。ホテルのメインエントランスは、緑あふれる樹木と竹のアーチでゲストを迎えます。メインの中庭には、東南アジアのライステラスを思わせるような草木が広がり、カペラ・シンガポールのランドスケープは、セントーサ島のオリジナルを尊重するため、敷地内に生息していた5本の樹木を保護しています。また、ビートルナッツ(びんろう)とびろう椰子などの植物を植え、歴史的コロニアル建築を完成させ、ホテルのヴィラは、エキゾチックな熱帯雨林の植物により個々のプライバシーが守られています。

フランジパーヌ、シマオオタニワタリ、蘭なども植えられ、カペラ・シンガポールでは60種、5,000本以上の樹木、2,000本の椰子、700本の竹、40,000本のシダ、125,000本の灌木と合わせて、25万本近い植物と樹木で敷地全体が覆われます。

ヘルス&ウェルネス：

スウェーデンのスパ会社、**レゾンデートル**のプロデュースによる、アウリガ・スパ&ウェルネスセンターのデザイン コンセプトとシグニチャー トリートメントは、月の軌道のエネルギーによりリラックスし、マインド・ボディー・ソウルの回復、再生を誘います。カペラ・シンガポールが提供するアウリガのサービスは、月相からインスピレーションを得て、伝統的なアジアのセラピーで仕上げる手法です。個々のゲストの目的を達成に導くスパ体験も、アウリガ・スパのメニューには数多く反映されています。ローカルのフルーツ、ハーブなどのプロダクツも用いられ、シンガポールの特性が数多く活かされています。約225坪のアウリガ・スパは、9つのトリートメント ルームを有し、内、3室はシャワー、バス、スチームシャワー、ドレッシング エリア付きのスイートです。各トリートメント ルームには、専用ガーデンがあり、静寂の池を眺めつつおくつろぎいただけます。カペラ・シンガポールのこのユニークなオアシスは、レゾンデートルのプロデュースで、そのポートフォリオは、世界に広がり、キプロスのアナッサ・パフォス、ドーハ(カタール)のフォーシーズンズなども含まれます。

アート：

ニューヨークの**エリザベス・ウェイナー**が、カペラ・シンガポールのアート コンサルタントです。20年以上の経験を持ち、当ホテルの卓越したアートコレクションを発展させてゆくには彼女の眼識力は絶対必要でした。カペラ・シンガポールでは、屋外にも、館内にも彫刻が展示され、世界15カ国以上の著名なアーティストとシンガポールのアーティストらによる作品と共に随所でお楽しみいただけます。作品の手法は、伝統的なシルクスクリーン、リトグラフ、カスタムデザインの壁画、ストーンエレメンツなど多岐に渡ります。カペラ・シンガポールの広大な敷地内で展開されるワールドクラスの彫刻展示は、シンガポール最大級の規模です。

カペラ・シンガポールの正面には、彫刻家、**バーナー・ヴェネット**による6.9メートル x 4.5メートル、高さ3.15メートルの足跡を表した鋼鉄の作品が置かれ、ゲストを迎えます。フランス人のヴェネットは、1960年~1970年代のコンセプチュアル アートの第一人者で、彼の作品は、ニューヨーク近代美術館、パリ近代美術館、ソロモン・グッゲンハイム美術館(ニューヨーク)などに展示されています。

シンガポール初のガラス製円形ドームを天井にもつカペラ・シンガポールの宴会場には、特別なアートが飾られます。サンフランシスコのアーティスト、**ニコラス・ウェインスタイン**による作品で、ドームの中央から漂う円形の彫刻作品で、約10,000個の透明なガラスチューブで構成され、ドームからの光の輪がエコーし特殊な光のアートを形成します。彫刻は昼間の逆光では透明ですが、夜間は、下から灯りに照らされ光を反射し、宴会場のゲストの動きに合わせて、美しい光を放ちます。

カペラ・シンガポールに関して

シンガポールのプレミア リゾート デスティネーション、セントーサ島に、2009年、新たな宝石が誕生します。カペラ・ホテルズ&リゾーツのアジアにおけるフラッグシップとなるこのホテルは、ショッピングやビジネスの中心地へも至近距離でありながら美しい自然に囲まれる、理想的なロケーションです。カペラ・シンガポールは、究極のパーソナルサービスとシンガポールのすばらしき伝統と最先端の魅力を提供し、アジアにおけるラグジュアリーの基準を塗りかえるでしょう。また、当ホテルは、61のデラックスルーム、11のスイート、38のガーデンヴィラ(屋外バスタブ、シャワー付き)、1戸のプレジデンシャル マナーの計111室を有し、アコモデーションはシンガポール最大の広さを誇ります。さらに、カペラ・シンガポールは、ホテルの施設やサービスを受けながら、最大20年間の居住も可能で、居住用には、72のスイートと、9戸のプライベートプール付きヴィラ、1戸のコロニアル マナーがあります。加えて、カペラ・シンガポールでは、レジャー及びビジネス用の多彩なアクティビティーもご用意しています。

カッシア；ファインダイニング チャイニーズ、ザ・ノウルズ；オールデイダイニング、ボブズバー、アウリガ・スパ&フィットネスセンター、3つのミーティングルーム、ビジネスセンター(2つのボードルーム付き)、カペラ・クラブラウンジ、屋外プール(3カ所)、彫刻の庭園など。

ホテル詳細は、www.capellasingapore.com でご覧いただけます。

カペラ・ホテルズ&リゾーツに関して

最高級を求める最上級トラベラーに最適のウルトラ ラグジュアリーを提供する新しいホテルリゾート ブランド。ホスピタリティー業界における、ラグジュアリーの基準を塗り替えたと言っても過言ではありません。カペラは、最高級ブティックホテルを、すぐれた建築、デザイン、プライベート、パーソナルなきめ細かいサービスを、世界のトップトラベラーに提供します。カペラの創始者、ホルスト・シュルツェは、他のホテル会社が提供することができないレベルのサービスを提供することを実現するため、当ブランドを創設しました。世界の主要ゲートウェイ シティ、世界有数のリゾート地にオープンまたは開発中のポートフォリオは、ライデンバッハホフ(ドイツ、デュッセルドルフ)、カペラ・バヒアマロマ(メキシコ、リビエラマヤ)、カペラ・ダンボイキャッスル(アイルランド、キャッスルタウンベア)、カペラ・イスタパ(メキシコ、イスタパ)、カペラ・ニセコ(北海道)、カペラ・パドレガル(メキシコ、カボサンルーカス)、カペラ・シンガポール(シンガポール、セントーサ島)、カペラ・テルライド(コロラド州)、シュロス・ヴェルデン(オーストリア、ヴェルデン)に展開中。

詳細は、www.capellahotels.com でご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
カペラ・ホテルズ&リゾーツ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp

<http://www.kentosnetwork.co.jp/>